



5月 にじいろだより

令和3年5月7日（金）

尚徳福祉会 井荻保育園

新緑の緑が鮮やかに、吹く風も暖かで気持ちの良い季節になってきました。進級してひと月が経ち、子どもたちも新しい生活の流れに慣れ「次は〇〇するんだよね」と保育者に確認してくれる姿があり、頼もしいです。友だちへの関心が更に強くなり積極的に関わって遊ぶことも増えています。特に園庭でのマルチパーツを使った大人気の家作りは、毎回友だち同士協力し合って作り上げていて成長を感じています。

かぜ組、たいよう組との関わりも増える中で刺激を受けることも多く「やってみたい！」の気持ちが膨らみ、ワクワクが止まらない様子の子どもたち。今月もどんなワクワクを見つけるのでしょうか。保育者も一緒に楽しみながら過ごしていきたいと思います。

ねらい

- ・保育者の見守りの中、安心して過ごす。
- ・虫や植物を育て、観察を楽しみながら関わり方を知っていく。

5月生まれのお友だち



野菜の苗を植えました！

苗を見てもらうと去年の記憶もあるのか「今度は何育てるの〜？」と興味津々な子どもたち。今年は『トマト』『ナス』を植えました。子どもたちと一緒に世話をしながら、生長を見守っていきたいと思います。また、それらとは別に『せんせいばたけ』も用意して『かぼちゃ』を育てています。こちらは年間を通して作物を育てていき、子どもたちが食べ物に関心を持つきっかけになってくれれば嬉しいと考えています



♪クラスエピソード♪

・食事介助を正座で行っていた保育者が「足が痛くなってきちゃったな」とつぶやくと「だったら崩して良いよ」と一言くれた T ちゃん。優しさに痛み入ると同時に適切な言葉回しに驚きました。

・たべものかるたをしている子どもたちの会話の一場面。

保育者「このかるたの絵ってすごくきれいだよね〜」

Y ちゃん「ね〜！誰が描いたんだろうね〜？」

S くん「わかった！タカマサ・ヒョウゴだよ！」

→僕は描いていないよ。そしてどうして英語風なの？と思わず笑ってしまいましたが、そんな冗談も言えるようになってきているんだなと感じた場面でした。

・お昼寝前「もっと絵本読みたかった」と涙していた Y ちゃん。保育者が声をかけようとしたらその前に「読みたかったね？大丈夫だよ。一緒に行つて（ホールへ）寝よう？」と優しく肩を抱いて促してくれる M ちゃん。優しさに感動しました。

・避難訓練中、園庭で安全確保の為しゃがんで集まっていた子どもたち。実はその日体調の関係でお部屋にも一人子どもがいたのですが、その子のことを心配する声が上がりました。新年度初めての訓練。不安そうにする子もいる中、クラスの仲間を

気遣って心配する姿に成長を感じました。

